

住まいのデザイン

- 敷地をフル活用した家 -





外観イメージ

モダンさと自然の風合いを融合させた個性的な外観。
木目調などの自然な素材感と落ち着いた色合いで、
しっとりとした上質な雰囲気をかもし出す。

棟面積表

	面積[m ² (坪)]
建築面積	109.30 (33.06)
1階床面積	84.46 (25.55)
2階床面積	58.73 (20.79)
延床面積	143.19 (46.34)

設計コンセプト

中庭を家の中心に配置することで敷地全てを有効利用する。
大きな中庭は、プライバシーを保護しつつ家族のくつろぎ
の空間となる。
家全体の一体感を強めるだけでなく、気持ちの良い風と光
を空間に取り込む。
外からでは想像の出来ない開放的な中庭が暮らしの快適性
を高める。



1, 2

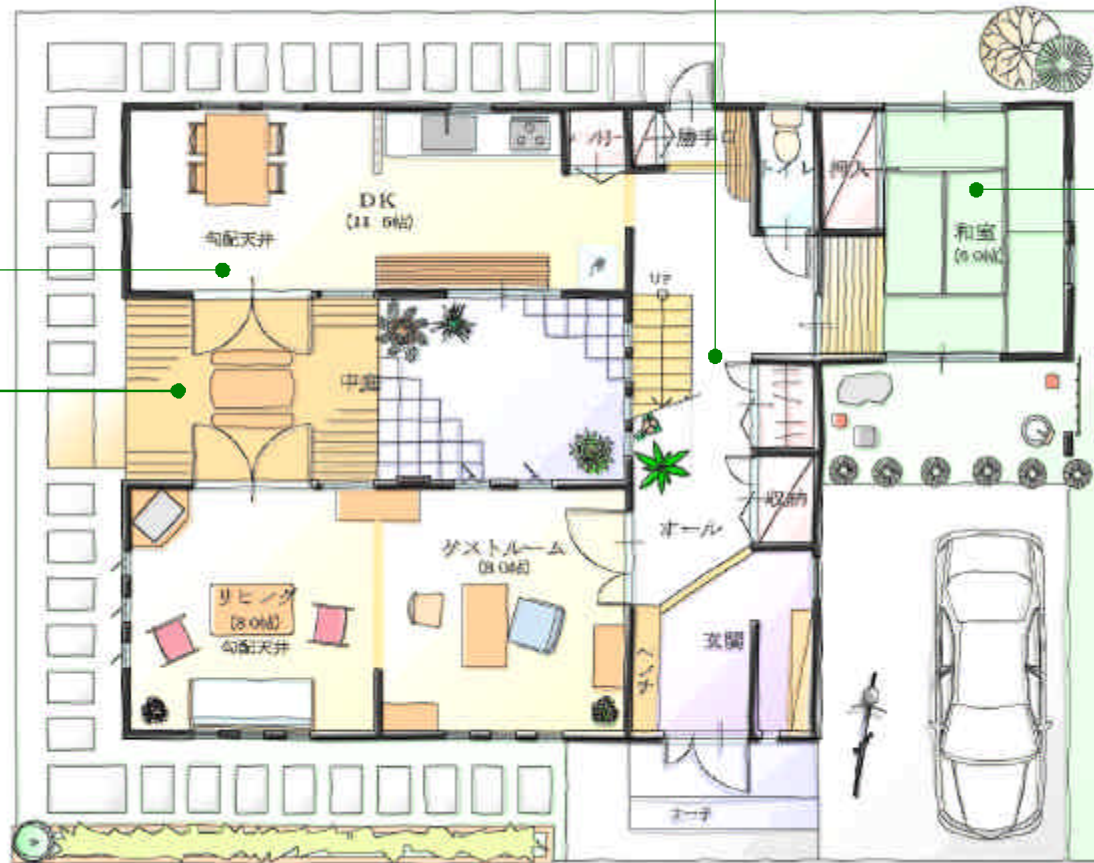


ダイニングのサッシを開けると、段差無しで中庭と連続空間になり、さらに向かい側のリビングとも一体になるように感じられる。こうした緩やかなつなぎによって、親子がそれぞれ好きな場所においても、家族を近くに感じ、さりげないコミュニケーションが取りやすくなる。



階段脇のスリットの窓により暗くなりがちな廊下や階段も中庭からの光でいつも明るく景色も良い。

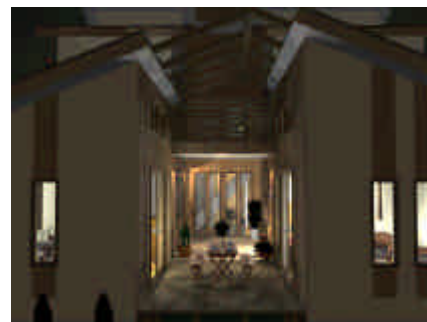
開放的な中庭が空間や家族を結びつける



天井のない部屋のような新しい発想の中庭。
風と光が心地良い第二のダイニング、リビングとして使用。
庭が内側にあるため、プライバシーも守られ、有効的な今までとは違った庭の使いかたが出来る。



和室から見える庭は和風にし、落ち着ける空間を作る。

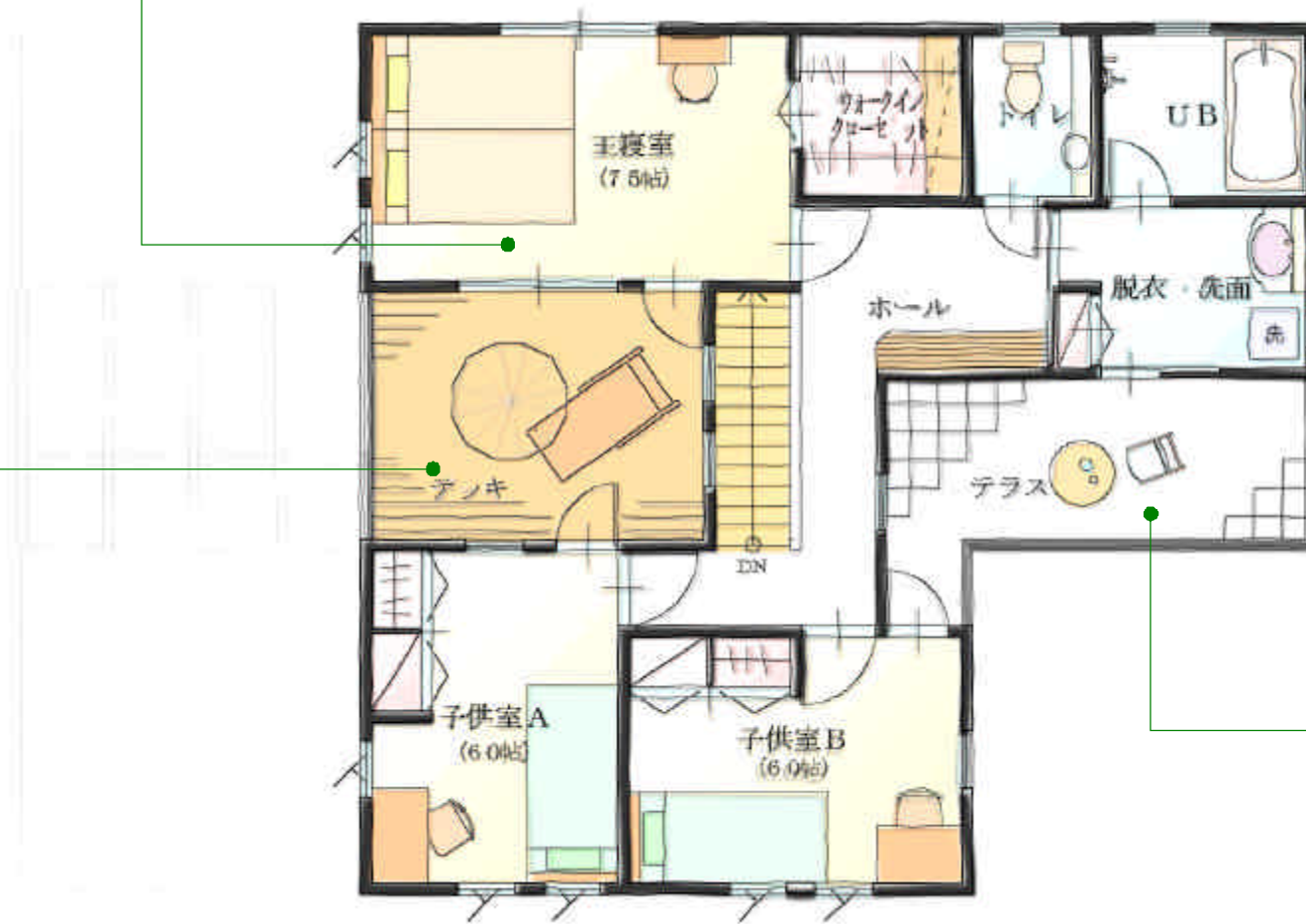


中庭は夜になるとダイニングやリビングの明かりが差し込むので、味わいのある空間になる。
周囲の視線など全く気にしないで昼夜を問わず自由気ままに家族で過ごせる。

, E, n, l, n
, E, n, l, n



寝室のデッキ側の大きな開口をもうけ、物干しの時も容易に出入りが出来る。夜には星を眺めるのにつけて。

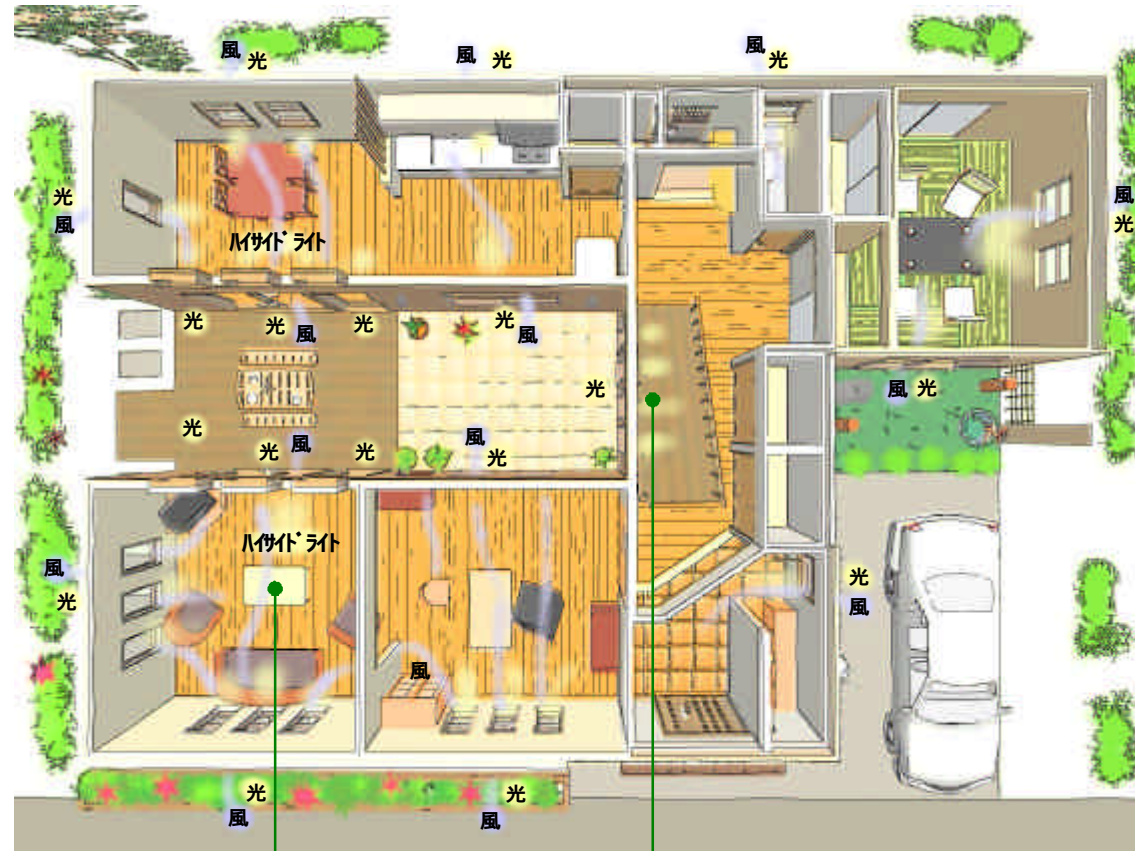


テラスには机と椅子を置いて、お風呂上りに夕涼みの出来る空間とした。



部屋と部屋の上に外部の空間を造り、風と光の通り道を作る。2階にも庭があるような贅沢なくつろぎの空間。

プライバシーを守りながら、気持ちの良い光と風を室内に取り込む。



中庭からの光が差し込む。

中庭に面している大きな窓やハイサイドライトから十分な光と風に恵まれる。

風と光

広々としたデッキからが快適な空間をもたらす。



各部屋、3方向からの採光と通風が取れる。